がっこう かてい ちいき ★学校と家庭、地域をつなぐ・・・

忍ケ丘小学校 HP につながります。

しのぶしょう つうしん

No.11(10月号)

れいわ ねん がつ にち 令和7年10月16日



忍小★通信

しのぶがおかしょうがっこうちょう うえいだいすけるケ丘小学校長 上井大介

★畷中校区の合言葉 3つの「るるる」

・ねばーる(首分と向き合う力)・やってみーる(首分を高める力)・つながーる(他者とつながる力)

★令和7年度【学校教育目標】

「みんなで つくる 楽しい 忍 小」 ・挑戦しよう! ・つながろう! ・学び続けよう!

こんしゅうまっ クラ連末はいよいいよ「第53回運動会」! ク

しとうかいもくひょう しのぶしょう さいこう うんどうかい 児童会目標「げんかいをこえて忍小だけの最高の運動会をつくろう!」

そんな気持ちいっぱいでがんばってくれることと思います。全体練習の ようす。みまうえんだんだいではいひょういいん こうがくねん じどう ちゅうしん しゅだいてき 様子を見ても応援団や代表委員、高学年の児童を中心に主体的に

取り組めていました。 忍 小 のよき伝統です。ただ、子どもたちの中には、走るのが苦手だったり、うまく踊れなかったり、大きな音や集 団での行動や演技が苦手な子どももいます。ご来賓や

保護者、地域の皆様には、どうか他の子どもと比較することなく、その子のがんばりそのものに拍手や声援を送り、褒めてやってください。そして、演技、競技の勝ち負けやできばえだけでなく、ここまでの練習の成果も含めて、子どもたちには賞賛の声掛け、大きな拍手をお願いします。



また、観覧いただく保護者やご来賓、地域の皆様には会の運営にあたってご不便やご協力を願うことが多々あると思います。ご協力いただく、PTA役員、ボランティアに応募してくださった皆さん、おやじの会の皆さんにはお手数をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。子どもたちには、ここまでに「忍 小の運動会をみんなで創るんだ」と話してきました。子どもたちと教 職 員にとどまらず会 場に集う皆さん全員で忍ケ丘小学 校の運動会が温かく、みんなが笑顔で感動的に終わりますことを願っております。ご理解とご協力のほど、またした。

が失りで感動的に終わりますことを願うております。こ 達解ここ 励力のはこ、 またとそ 何卒よろしくお願い申し上げます。 さあ、 あとはお天気です・・・。 少し心配な よほう 予報になっていますが、 いいコンディションでできることを祈りましょう!!!

【運動会の連絡】

★南天莚蘭やプログラム変更等がある場合は、**額7時で判断して、まちこみメール、学校 H P** でお知らせします。ご確認をお願いします。学校への電話での問い合わせは控えてください。

◆やっぱり、あいさつっていりね!◆

#ルじつ しんぶんとうこうらん かんとうちほう さい じどう ぶんしょう 先日の新聞投稿欄に関東地方の11歳の児童の文章が 動っていました。内容は「自分の登校班にいる毎日元気にあい」 さつをする1年生がいる。はじめは大きな声の子だなと感じる



くらいだったが、今ではその子から気合や元気をもらっている気がして、この子が欠かせない存在に なってきている。高学年になってあいさつが恥ずかしくなってきたが、この子のように自分も大きな声 を出そうと努力している」といったものです。元気にあいさつをする1年生も偉いですが、自分を あいます。なったものです。元気にあいさつをする1年生も偉いですが、自分を 振り返り、行動を変えようと努力している児童も素晴らしいと思います。私たち大人も一緒。家族の 中はもちろんのこと、地域でも子どもたちや大人どうしでも声を出してあいさつしてみましょう。きっ と元気がでますよ。なお、あいさつは学校運営協議会(コミュニティ・スクール)でも推進中です。

◆子どもが学習している様子をちょっとのぞき見・・・・◆

先日、大学教授が学校を訪問、授業風景を見学されました。その際、教示いただいたのが、「子どもの姿勢の大切さ」です。このことは前号で書きましたが、子どもたちが書いているノートやプリントのなかた。 またいは、 するでは、 するでは





りせいよ か ごえ ひび おかやまちくあきまつ じぐるまえいこう ◆威勢良い掛け声が響く! 岡山地区秋祭り★地車曳行!!◆



10月11日(土)、12日(日)は岡山地区の秋祭りで地車曳行などがありました。地車は岡山自治会館から各所を通って忍ケ丘駅に向かいます。たくさんの子どもたちが威勢の良い掛け声とともにロープを引き、何人もの大人が勇壮に地車を取り回しておられました。すばらしい伝統行事ですね。

また前夜祭は自治会館前で出店や楽しいいべんと またが行われていました。自治会や地車

保存会、育成会の役員などお世話役の皆さん、本当にお疲れさまです。 そんな大人のおかげで子どもたちは本当に楽しそうにしていました。 この先、子どもたちが大人になってもこの行事が継承され、ずっとずっと続く伝統行事であってほしいと思いました。

